

皆様！ 小坂よしひさです。

皆様に支えられ4期16年、「一人の声に全力!」をモットーに議員活動を展開してまいりました。特にこの4年間は、感染拡大の波を繰り返すコロナ禍のなか、国や東京都、台東区に対し、25回を超える緊急要望・提案を区議団幹事長として主導し提出。その結果、様々なコロナ対策について行政当局と連携し対応してまいりました。また、教育や子育てに関する課題や認知症対策、フレイル（心と体の動きが弱くなった状態）予防、区有地活用についても提案し実現してまいりました。

これからも「元気に暮らし続けることができる安全・安心なまち！台東区」を目指し、全力で頑張ってまいります。

【この4年間における主な実績として】

1. 北上野二丁目福祉施設の設置が決定しました
(松が谷福祉社会館の移転、並びに子どもや若者の相談支援の拠点が誕生します)
2. 生涯学習センターの機能充実のための設備・改修工事が決定しました
3. 部活動指導員の任用推進について提案、採用が決定しました
4. 学校施設における洋式トイレ化の促進について提案、改修工事が進んでいます
5. 「池波正太郎の高札型案内板設置」について提案、令和5年度、設置されます
6. オンラインによるフレイル予防について提案、令和4年度より実施されました

令和4年
第3回定例会

会派を代表し一般質問（9月20日）を行いました

【質問主旨】

① 「気象防災アドバイザー」について

気象防災アドバイザーに対する認識と活用について伺う。

② 災害時における外国人対応について

① 外国人に配慮した情報伝達について、また、現在の取り組みについて伺う。
② テレビ電話による通訳サービスをするため各避難所にタブレット端末を配備すべき。

③ 部活動の地域移行における

本区の現状と今後の展開について

教員の長時間勤務の一因であることなどから、部活動の地域移行に向けた現在の状況と今後の展開について伺う。



台東区議会議員
台東区議会公明党幹事長

小坂よしひさ

御用の際はお気軽にご連絡ください。

■ 公明党控室（区役所7階）
TEL.03-5246-1485 FAX.03-5246-1488
■ 携帯電話：090-2337-7636

小坂よしひさ
公式LINE
友達登録お願いいたします



小坂よしひさ すぐ実行！ 地域の頼れるサポーター

台東粹いき新聞

KOMEITO
公明党
令和5年春季号
33号



公明党の提案で物価高対策が前進！

小中学校、幼稚園、保育園における給食費の保護者負担がゼロになりました

台東区議会公明党は昨年11月25日に物価高騰に伴う緊急対策として、小中学校における給食費の保護者負担をゼロにすることについて区に要望しました。その結果、東京23区で初めて本年1月より小中学校を含め、幼稚園や保育園において給食に用いる食材の調達を全面的に支援することが決定。保護者の負担がゼロとなりました。



【区長答弁要旨】

① 「気象防災アドバイザー」について

気象防災アドバイザーに対する認識と活用について伺う。

② 災害時における外国人対応について

① 外国人に配慮した情報伝達について、また、現在の取り組みについて伺う。
② テレビ電話による通訳サービスをするため各避難所にタブレット端末を配備すべき。

③ 部活動の地域移行における

本区の現状と今後の展開について

教員の長時間勤務の一因であることなどから、部活動の地域移行に向けた現在の状況と今後の展開について伺う。

【教育長答弁要旨】

③ 検討委員会を令和3年度より定期的に開催し対応策を検討している。国や都の動向や他区の取り組みを注視しつつ、教育委員会のみならず関係各課とも連携を図っていく。



公明党のネットワークの力により 電気、ガス代など4.5万円が軽減されます

一般家庭の電気料金について、1kWh(キロワット時)当たり7円、都市ガス料金は1m³(立方メートル)当たり30円の補助が行われます（毎月の請求書に軽減額が表示されます）。また、ガソリンなどの燃油補助の継続を含めて2023年1月から9月まで行われ、標準家庭で総額4万5000円程度【別表参照】の負担軽減につながります。（2月請求分から開始されます）

光熱 燃油費 の負担軽減	家庭向け	毎月の 軽減額 （標準世帯）
	電気代 1キロワット時 7円補助	2800円
	都市 ガス代 1立方メートル30円補助	900円
	ガソリン など 燃油代 1リットル補助額(上限35円)を 調整しながら 来年9月まで継続	1300円
計		5000円

2023年1月～9月で総額4万5000円を軽減！



台東区議会公明党が、さらなる物価高騰対策を実現!!

1世帯あたり5万円の緊急給付金

物価高騰に伴う電気・ガスなどの価格高騰に対し、緊急支援金を台東区に提案。住民税非課税世帯(約30,000世帯)と、家計急変世帯(約1,000世帯)に対し、昨年11月中旬より1世帯当たり5万円が支給されました。

お得な買い物で、区内のお店を応援

お得な買い物で、区内のお店を応援する目的で昨年12月1日より31日まで区内のPayPay加盟店を対象に、還元率20%の「江戸たいとう」キャッシュレス決済ポイント還元事業（第2弾）を実施しました。



さらなる子育て支援として 台東区議会公明党が要望し実現!

子ども商品券で台東区の経済活性化へ

区内に住む中学3年生以下の子ども（平成19年4月2日以降誕生）と令和4年11月1日時点で妊娠している人など約20,000人に、昨年11月中旬より、子ども一人あたり3万円の商品券が郵送されました。区内の多くの子育て世代から喜びの声が寄せられ、事業者からも歓迎の声が上がりました。

公明党区議団は、「台東区の施策と予算編成に関する要望書」を毎年、区長へ提出しています。

その中で、令和4年度についての主な実績を紹介します。



令和4年度実績

- オンラインでの産業フェア、商談会の実施 → 【会場開催とともにオンラインでの産業フェア、商談会を同時開催】
- 上野の杜芸術文化各施設のデジタルアーカイブ資料を公開するサイトの実施 → 【台東区映像アーカイブにて実施】
- 上野・浅草・谷中周辺別、作品別「聖地巡礼○○のまち歩き」を行うこと → 【「台東瓦版」にて実現】
- 医療用ウィッグと乳房補整具の購入費助成制度導入 → 【かん患者の方のウィッグや胸部補整具購入費用の補助実現】
- 屋外喫煙スポットを廃止、撤去し、脱煙機能付公衆喫煙所の設置 → 【池之端、上野公園内に整備】

子ども医療費 高3まで無償化となります！

東京都では2023年度から、医療費助成の対象を高校3年生世代(現在は中学3年生)まで拡充することを決定しました。これを受けて台東区議会公明党は、台東区に対して昨年1月21日、医療費助成拡大の円滑な実施について緊急要望を行いました。その後の一般質問でも訴えた結果、本年4月から「高校3年生までの医療費助成拡大」が大きく前進。無償化の実施が決まりました。

台東区議会公明党の主な実績

生涯学習センターの機能を充実

平成13年の開設から20年以上経過した同センターで、区民の誰もが将来にわたって学習に取り組める環境を充実させるため、ICT（情報通信技術）に対応した大規模な設備・改修工事が令和5～6年度にかけて行われます。

旅行会社と災害協定 移動手段や宿泊先提供

大規模水・災害時の避難などについて、区が大手旅行会社（近畿日本ツーリスト）と協定を締結。
同社提携のホテルや旅館、バス会社と連携し、災害時に避難が困難な人を受入先までバスで移動支援するほか、区ホームページで避難先の宿泊先が紹介されます。

妊娠・出生時に計10万円 産前から伴走型の相談体制を充実させます

子育て支援について、支援が手薄な0～2歳児に焦点を当てて、出産育児一時金の増額(50万円)や、妊娠届出時の面談(ゆりかご・たいとう)を実施した妊婦に対して5万円相当の出産応援ギフト、出産後の面談(乳児家庭全戸訪問)を実施した養育者に対して5万円相当の子育て応援ギフトが提供されることになりました。妊娠期から出産・産後、育児期まで寄り添う相談体制が整備されることにより、さまざまなニーズに即した支援につながることが期待されます。

小坂よしひさ 群を抜く政策実現力!

(地域実績編)

皆様の声を
実現へ！

実現 上野公園の違法放置車両を完全撤去しました

上野公園寛永寺脇には多くの違法放置車両が長年、放置されており歩行の際に危険な状態が続いていました。

区役所道路管理課と警察と粘り強く交渉を重ねた結果、放置車両を完全に撤去。新たな違法駐車が発生しないようにポールを設置しました。



実現 池之端2丁目見通しの悪い区道に両面カーブミラーを設置しました

高層マンション横に見通しの悪い区道があり、車が左折する際に歩行者や自転車と接触する危険性がありました。地元町会長の要望を受けてすぐに交渉。両面カーブミラーを設置しました。



実現 左衛門橋通り沿い北上野2丁目12番地・松が谷3丁目10番地の交差点に信号機を設置しました

交差点内で事故が多発していたことを受けて、近隣町会の町会長と連携をとりながら要望書を作成し下谷警察署に提出。その後も粘り強く交渉し、2年の歳月を経て信号機を設置することができました。



実現 歩行者安全のために早期補修を推進しました 国会議員、都議会議員との連携プレーで実現

JR上野駅・区役所前の横断歩道は交通量が多い交差点。経年劣化で数か所に陥没があり、「車いすの利用者や高齢者が渡りづらく、転倒する危険がある」との要望を受け、早期補修と利用者の安全確保について国と都、台東区に要望。しかし国道と都道が交差し、管轄が異なるため難航しましたが小坂はあきらめず、公明党のネットワークを生かし、連携プレーによりついに補修が実現しました。



実現 御徒町公園にバリアフリーのトイレを整備しました

誰もが、どこでも、安心して利用できるトイレを目指した「さわやかトイレ整備方針」を推進。整備工事は、池之端2丁目公衆トイレ、小島2丁目交番裏公衆トイレ、山谷堀公園トイレなど18か所に及びました。特に御徒町公園のトイレも見違えるほど綺麗になり、バリアフリーで誰もが安心して利用できるようになりました。

